2026年1月30日

消化器外科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「消化器外科における切除不能・困難な局所進行結腸・直腸癌に対するConversion Therapy症例の検討」への協力のお願い

消化器外科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象： 2010年4月1日～2028年3月31日に化学療法を施行されました（される予定）局所進行大腸癌症例約40例を対象としています。

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2029年3月31日

研究目的・利用方法 ：
術前化学療法を施行された症例を対象に、有効性と安全性を検討します。切除率、術式、臨床的・組織学的効果、再発の有無、生存期間、術後合併症、肛門温存の有無、有害事象などをRetrospectiveに検討します。また、術前化学放射線療法施行した症例とも比較を行います。

研究に用いる試料・情報の種類：
年齢、性別、診断名、腫瘍の局在、治療前深達度、治療前リンパ節転移、治療前Stage、治療後深達度、治療後リンパ節転移、治療後Stage、組織型、治療開始日、奏効率、レジメン、有害事象、臨床的・組織学的効果、根治術の有無、手術時間、出血量、入院期間、病理検査所見、肛門温存の有無、術後肛門機能、再発の有無、再発日、再発部位、生存期間、術後合併症

研究への参加辞退をご希望の場合
本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院　消化器外科
電話番号：058-230-6233
氏名：松橋　延壽

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科外科学講座　消化器外科・小児外科学分野
氏名：　松橋　延壽

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部　研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸１番１
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp